

「食料システムサステナビリティ課題解決プラットフォーム (食サス) セミナー in 和歌山」

開催(令和8年10月16日(金))のご案内

環境・人権、栄養といったサステナビリティ課題について深掘りし、より緊密に官民が連携した検討を行っていくため、食料システムサステナビリティ課題解決プラットフォームが設立されました。地域の食品産業においても、収益性の低さ、労働力不足、付加価値を生み出すための商品開発力や投資余力が乏しいといった経営課題に加え、サステナビリティ課題への対応も迫られています。

本セミナーでは、食品産業における人手不足に対応するため、ロボットやAIを活用した省力化投資、自動化の推進など生産性向上について農林水産省からご講演をいただき、実際の事業者による製造現場の生産性向上の取り組みの事例を株式会社マスヤ様からご講演いただきます。

また、中小企業基盤整備機構近畿本部様から地域での支援施策についてご紹介いただきます。

農林水産省が食料システムにおける課題解決を目指して設立した「食料システムサステナビリティ課題解決プラットフォーム(食サス)」(*)和歌山県食品産業協議会が主催します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

*食サスホームページ：<https://shokusus.net/> [会員募集(無料)も行っています。]

【開催日時】 令和8年10月16日(金) 13:30~15:00

【開催場所】 ホテルグランヴィア和歌山 6階 メゾングラン

〒640-8342 和歌山県和歌山市友田町5丁目18番 TEL 073-425-3333

【内容】

「食品製造業の自動化・DX化に向けた農林水産省の取組」

講師 農林水産省 新事業・食品産業部 食品製造課

原材料調達・品質管理改善室 室長 大塚 裕一

「中小企業におけるデジタル化投資の実践」

講師 株式会社マスヤ 常務取締役 製造統括責任者 山本 豊 様

「中小機構支援事業紹介(IT経営サポートセンター等)」

講師 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿本部 企業支援課

課長代理 神山 伸二 様

「日本の食輸出1万者支援プログラム等施策紹介」

講師 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿本部 企業支援課

課長代理 橋本 秀昭 様

【主催】 和歌山県食品産業協議会

食料システムサステナビリティ課題解決プラットフォーム(食サス)

[事業運営:(一財)食品産業センター]

【申込方法】 <参加費用> 無料（要 事前申込み）

(1) 会場参加（定員 50 名）の場合

別紙様式により、和歌山県食品産業協議会宛メール

(yamanaka_a0024@pref.wakayama.lg.jp)又は FAX(073-432-4161)

でお申込みください。

(2) オンライン（定員 200 名）の場合

下記の「申込フォーム」より必要事項を記入してお申込みください。

■「申込フォーム」

<https://forms.gle/g6PB3ZBcz7FDEowj9>

※Google フォームが利用できない方は、下記連絡先までお知らせ下さい。

※参加 URL は申込後に別途ご案内いたします。

【申込締切】 令和8年10月8日（木）

※締切日前でも定員になり次第受付は終了いたします。

◎ご不明の点がございましたら下記担当へお問合せください。

(会場参加について)

和歌山県食品産業協議会 担当：山中

TEL : 073-441-2819 E:mail : yamanaka_a0024★pref.wakayama.lg.jp

(web 視聴について)

一般財団法人 食品産業センター 企画・渉外部 担当：山崎・池田

TEL : 03-6261-7339 E-mail : jfia-platform★shokusan.or.jp

※メール送信の際には★を半角の@（アットマーク）に置き換えてください。）

【食料システムサステナビリティ課題解決プラットフォーム（食サス）入会のご案内】

食料システムサステナビリティ課題解決プラットフォーム（食サス）では、加入の受付を行っています。 詳細は、下記URLをご覧ください。（無料で加入いただけます。）

URL: <https://shokus.net/admission/>

食料システムサステナビリティ課題解決プラットフォーム（食サス）

お問い合わせ先（事務局運営）

一般財団法人 食品産業センター 企画・渉外部 澤岡、中嶋

T E L : 03(6261)7216,7273

mail : jfia-platform★shokusan.or.jp

(メール送信の際には★を半角の@ (アットマーク) に置き換えてください。)